

幡豆町立東幡豆小学校



< 7月25日 >

授業名人の杉浦光子先生をお招きして、国語科の授業力を高めるために教材解釈の方法についての現職研修を行いました。2学期から実践を進めていく4年生物語文教材「夏のわすれもの」と6年生説明文「百年前の未来予測」を対象に、教材解釈についてご指導をいただきました。読むこと、書くことに視点を置いている本校の国語科に対して、物語文では、出来事の流れの中で大切な文に着目して読み取ること、説明文では、筆者の主張をつかむことを、二つの教材を通して具体的に分かりやすくお話しいただきました。夏休み中に完成させた単元計画をもとに、いよいよこの9月から授業実践に入ります。